

東山中学校同窓会世話役会記録

20年10月4日、参加人数15名を得て会合を持ちました。学校行事の近況報告、10月25日、26日の両日に開催される文化祭での同窓会出展に関したことを中心に話し合いが進められました。

【学校行事：伏原会長】

- ・8月25日から授業開始になった。今は2学期制ということもあり、夏休みが短くなった。
- ・9月27日、「生き方指導」という授業にゲストティチャーとして招かれ、3年生を対象に約1時間の授業を受け持った。「社会の壁の乗り越え方」というテーマで話をした。ほかに、7期生から2名、16期生の方が1名、ゲストティチャーとして招待された。中学校の今昔、中学時代の思い出という内容の話が多かったようです。この「生き方指導」というカリキュラムは、地域の人たちとの交流が目的で行なわれるものです。今後も、同窓会からふさわしい人にゲストティチャーとして参加してもらいたいと思います。
- ・10月25日、26日に文化祭が開催されます。同窓会からも出展を予定しており、コーナーの設営を仲野副校長にお願いしました。
- ・東山小学校が今年創立50周年を迎えることになり、その記念式典が11月8日に行なわれます。この式典に私も出席することになりました。なお、この式典・懇親会には、東山中学校の世話役の中からも、役員になった方たちが参加の予定です。

【文化祭のことについて】

- ・同窓会として何をするかについて話し合いをしました。伏原会長より、昔の襟章、ベルトのバックルなどが持参されました。前回の会合のときにも出ましたが、昨年行なわれた創立50周年記念同窓会の様子を撮影した写真の展示、PCを用いた卒業アルバム写真の映写、また、同窓会から寄贈した新しい校旗などを置いたらいいのではないということでもとまりました。来場の方には記帳をしてもらうこと、会場案内の看板作成、給茶の準備などもあがりしました。同窓会の展示場は、2階の図書室を確保してもらいました。この部屋には、敬老会の作品も展示されます。同期生の動きがどうなっているかについて聞かれることがあると思うので、その場合、期ごとの幹事に連絡してもらうことにしました。両日の対応は、同窓会世話役が交替で当たることになりました。なお、担当時間の配分、役割の振り分けは、文化祭当日に決めることとなります。同窓生の中で連絡の取れる人には、個々に案内をしてもらうことにしました。

※次回の開催 次年分は日程調整中です。

以上
(作成担当：岩城)